

私が未だ中学生だった頃、舞子の海岸（現アジュール舞子）でスウィング投法の練習するサーフの会員さんのカッコ良さに憧れて見様見真似でスウィングの練習をしていたところその方に、声をかけられて関西サーフに入ったのが31年前。あれ依頼、細々と(笑)でも、キャスティングは好きなのでずっと続けています。こちらは機関紙投げ釣りに載せていただけのような記録はありませんが、それでも遠くへ飛んでいくオモリの軌跡を見るのが大好きで又、自分の遠投力を持続する為に年に2回の春と夏のSC通信大会には欠かさず出させて頂いております。ここ数年は3種目で139.49mのクラブ記録を作ったので2年前からは1種目に挑戦しています。もともと、学釣連時代は回転リールの2種目も投げていたもので馴染みはありましたが当時とはリールの中身も全く変わって判らない事ばかり。でも、親切な先輩方に教えていただいて何とか全日本の出場基準（130m）だけは超えるようになりました。全日本クラスの方からすれば本当にしょぼい記録ですが50の手習いで少しづつ伸ばしていくつもりです。

今年も夏のSC通信大会がやってきました。

兵庫大会は32名の申し込みで少し寂しくなりました。

早朝の6時に淡路島佐野埋立地に集合。コートの設営後大会が始まりました。

まずは協会長の挨拶



SC部長の浅間さんから大会ルールの説明が有り、いよいよ始まりました。

まずはST-B種目（50歳以上）から。

神戸中央サーフからは石原さんが出場。第1投目は無難に160.85m



続いて石原さんの永遠？のライバル 西宮天狗クラブの植田さん 158.61m
第1投目から接戦です。



2投目は両者共 F で4投目に石原さんが今シーズン初の 170.65mを投げて
一歩リード！5投目は両者力が入るも石原さんがコートをつえ植田さんが F となり
石原さんが1位になりました。

続いてポイント競技です。この種目では全日本エースの関西サーフ中川さんが兵庫では敵
無し。神戸中央サーフの西岡さんが何処まで食い下がるかです。



風に影響されないライナーの弾道はまっすぐ 100m地点の旗に向かっていきますが 7.15m
予想外に地面が硬く着地してからかなり転がるそうです。



西岡さんのオモリは何と旗に当たるもこれも予想外に転がり 4.05m

東神戸釣楽会の若原さんもオーバーランで 8.3m。続く方たちも皆、距離感が変わり苦勞しているようです。3 投目までは勝負の行方は見えませんでした。西岡さんが立つ位置を大幅に変えたのが成功し 4 投目 1.94m 5 投目 2.38m と手堅く寄せて 3 投合計 8.37m。最短もとって 1 位。おめでとうございます。

ST とポイントが終りいよいよ私の出場する 1 種目の出番です。今回は 1 種目、3 種目、4 種目、5 種目 A・B の順番ですが 1 種 2 人、3 種 1 人、4 種 3 人、5 種 A13 人 B3 人と 5 種 A に人数の偏りがあるので 1~4、5 種 B3 名と 5 種 A13 人で二つに分かれます。

1 種目の師匠、浅間さんの投擲ですがいきなりの F。



道糸 7 号力糸無しのおもり 30 号で回転リールの 1 種で、浅間さんくらいになると糸が切れるかバックラッシュするかギリギリの所で勝負をしますから F も仕方ないのです。でも、私は別。そもそも、そこまでのレベルに達していません。良い感じで投げましたが 131m。今回はリールを 2 台持ってきましたが、1 投目のリールはバックラッシュしないものの、どうもリールの回転がイマイチ。でも、安全を考えて使いましたがこの距離では納得できません。もう 1 発入れてからかどうか迷いましたが思い切って交換してみました。

浅間さんの 2 投目は 153.62m！全然違います。

でも私もリールを変えたのが良かったのか



オ～自己最長 146.9m ブレーキの調整も落ち着いて出来ました。

3 投目 ブレーキの調整が上手くいなくて 140.13m

4 投目は投げ損なって 135.17mでしたが平均では 140mを越えたようです。

自己記録、クラブ記録の更新です(しょぼいですが)

浅間さんは 4 投目に 157.98m！流石です。

最後はきれいに 140 台を決めたいところです。

弾道はやや低かったのですが落ち着いてブレーキの調整が出来たので 141.79m。

人生初 140m代を 3 投揃える事が出来ました。嬉しいなあ～

浅間さんの 5 投目は残念ながら F となり不本意ではありますが私が 1 位に

なっていました。普通種目後半は神戸中央サーフいや今や兵庫協会のエースで先日の協会对抗戦では S T - A の日本記録を樹立した磯野さん、真打の登場です。

いきなり 200m台を連発！！ 206.40m 206.36 私は後ろで計測の手伝いをしていましたが振りが速すぎてオモリの弾道が全く見えません。



しかし 5 種目 A のメンバーは強豪ぞろい。6 種目日本記録保持者の西宮天狗クラブの船曳さんにレインボーキャストズ十倉さん、神戸伊弉諾 SURF の穴田さん達は 190 後半から 200 m台を連発！種目が違うとはいえ私からすれば異次元の世界です。



4 人の争いを制したのは船曳さんで堂々200m台を 4 本揃えて 1 位。最長は磯野さんで 206.40m。順位は 2 位でした。

今回はラッキーもあって神戸中央サーフが 3 つの種目で優勝。



磯野さん、やや不満そうですが全日本選手権では是非、リベンジしてください。

私も練習して秋の全日本選手権には出場するつもりです。

今日は暑い中、皆さんご苦労様でした。